

市の計画を紹介します

仙台市地球温暖化対策推進計画

(平成28～32年度)

Q どんな計画なの？

市は、地球温暖化の原因となる温室効果ガス排出量の削減を推進するため、平成7年に「仙台市地球温暖化対策推進計画」を策定しました。今回改定した計画では、私たちの健康や財産を守り良好な環境を保つため、温室効果ガスの削減目標や3E(省エネ・創エネ・蓄エネ)の促進による低炭素都市づくりの取り組み、気候変動によるリスクへの対応策などについて定めています。



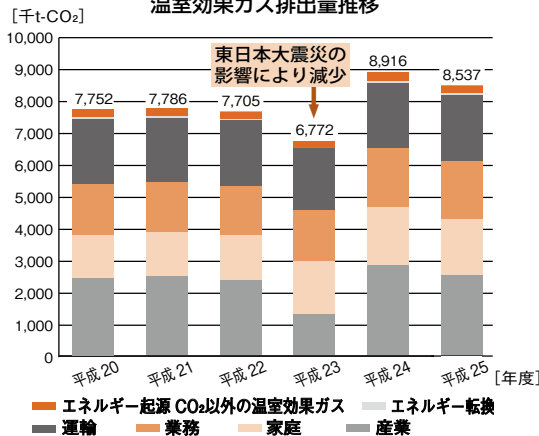
Q 仙台市の現状は？

近年、本市においても気温が上昇傾向にあり、また、大雨の頻度や農地における病害虫の発生率の増加など、気候変動による影響が表れ始めています。

温室効果ガスの排出量は、東日本大震災による影響で、平成23年度には大きく減少しましたが、現在は震災前よりも多い状態が続いています。

平成28年3月、「仙台市地球温暖化対策推進計画」を改定しました。この計画について、環境企画課の職員に聞きました。

温室効果ガス排出量推移



Q 今後どんな取り組みを進めていくの？

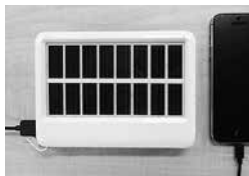
本市の排出状況には、運輸部門と家庭部門の割合が高いという特徴があります。これは、自家用車の利用が多いことや、準寒冷地であるため家庭での暖房・給湯の熱エネルギーの消費量が多いことなどが原因であると考えられます。

家庭等での熱エネルギーを有効活用するため、窓断熱改修や熱利用システムの導入をした方への補助制度を設けています。また、震災の経験を踏まえ、災害時の非常

新計画における温室効果ガスの削減目標

平成32年度の排出量 7,640千t-CO₂以下
↓
平成22年度比 0.8%以上削減!

※国の目標を上回る削減を目指しています



▲スマートフォンの充電もできる小型太陽光発電機器

用電源にもなる「蓄電機能付き小型太陽光発電機器」の購入費用を一部補助する「みんなが備えるMY発電補助制度」も6月から開始しました。エネルギーの有効活用は、光熱費の削減や快適な暮らしにもつながります。皆さんも一緒に、3Eに取り組みしましょう!



「仙台市地球温暖化対策推進計画」は、市役所本庁舎1階市政情報センター、区役所、総合支所などのほか、市ホームページでもご覧いただけます。環境企画課 ☎214・82332、FAX 214・0580

WAKE UP!!

ワケアップ! 仙台

めざまめよ! ごみ分別都市。七夕飾りの竹を紙に「竹紙プロジェクト」

豪華絢爛な飾りで彩られる仙台七夕まつり。この七夕飾りの制作から撤収までを手掛ける、鳴海屋紙商事(株)の鳴海幸一郎さんにお話を伺いました。鳴海屋紙商事(株)では、七夕飾りの竹を紙としてリサイクルする「竹紙プロジェクト」を3年前から展開しています。「竹をリサイクルするようになったのは、東日本大震災の際、鹿児島県川内市の工場から竹紙を支援いただいたことがきっかけです。その竹紙で子どもたちが8万羽の折り鶴を作り、七夕飾りにしました。かつてない出来栄で、仙台七夕の歴史に残る出来事でした」と鳴海さんは笑顔を見せます。

「竹紙はごみ減量にもつながります。名刺や封筒、包装紙などにも利用できるのですが、賛同してくれる企業や団体と協力し、竹紙を仙台の地域ブランドにしていけたらうれしいですね」と今後の抱負を語ってくれました。



▲約10年前から、七夕飾りの作り方を教えるセミナーも開催

リサイクル率 目標: 35%以上 食品やティッシュペーパーの紙箱、ダイレクトメールなどは「雑がみ」としてリサイクルできます。紙袋にその都度入れておくと、ひもで十文字にしるだけで簡単に出来ます。